

令和6年度事業実績報告書

令和7年4月30日

愛媛県議会議長 福羅 浩一 様

議員氏名 大政 博文



主な政務活動の実施状況について、次のとおり報告します。

1. 調査研究の概要

事業名：第39回砥部焼まつり 開会式

日時：令和6年4月20日

場所：砥部町陶街道ゆとり公園

概要：53軒の窯元が約10万点を出品した即売会、二日間で砥部焼ファンが70,000人来場しました。開会式は8時15分から、入場は9時からですが、開会式の時には既に100人以上が並んでいました。砥部焼は、厚手で割れにくく、白磁に藍色が映える伝統的な食器です。

事業名：松前町文化協会第42回定期総会

日時：令和6年4月26日

場所：松前総合文化センター

概要：人生100年時代、最後まで愛着のある地元で健康に過ごすためには、心と身体を動かすことがなにより重要とされています。また、定年延長に伴い、地元で活動する方々の活動の場とするためにも、文化協会の役割は益々重要になっています。

事業名：伊予地区防犯協会理事会・通常総会

日時：令和6年7月22日

場所：伊予警察署

概要：令和5年度の伊予警察署管内の刑法犯の認知件数は270件で、184件76人が検挙されています。万引き、自転車盗みなどの窃盗犯が71%を占めていますが、粗暴犯、凶悪犯、風俗犯なども検挙されています。令和6年度防犯功労者として、防犯相談所長の■■■■さん、■■■■さん、■■■■さん、■■■■さんが表彰を受けられました。

事業名：四国新幹線整備促進期成会 東京大会

日時：令和6年8月21日

場所：東京プリンスホテル

概要：第6回東京大会が、国交省、代議士、知事、経済界、県議等が参加して、開催されました。新幹線は、北海道から九州まで行き渡り、具体的な計画がないのは四国だけです。四国に新幹線が整備されれば、4県都間が1時間、大阪は1.5時間で結ばれます。四国経済の活性化、災害に強い新幹線による防災力の向上、四国の公共交通ネットワークの骨格になります。

事業名：ハワイ州知事 愛媛県訪問

日時：令和6年9月9日

場所：ANA クラウン松山

概要：今年2月にハワイで行われた愛媛県とハワイの姉妹都市20周年記念式典に参列しました。今度は、ハワイから関係強化とハワイへの誘客促進を目的として、ジョシュ・グリーン知事等が来



県されました。懇親会では、州知事の秘書と隣同士になりました。酒を酌み交わし、同じ料理を食べていると、言葉が通じなくてもコミュニケーションがとれて仲良くなるものです。様々な飲み物がありましたが、「日本酒が一番好き」とのことです。海外への売り込みも進んでいます。

事業名：明るい人権の町づくり大会

日 時：令和6年9月28日

場 所：松前総合文化センター

概 要：記念講演では、旧日本海軍大型潜水艦「伊 58」元乗組員の清積勲四郎さんが、平和の大切さを伝えてくれました。「伊 58」には人間魚雷「回天」が搭載されており5名の搭乗員が出撃した時の状況や乗組員の気持ちを語ってくれました。ロシアによるウクライナ侵略、中国機の領空侵犯、北朝鮮のミサイル発射など日本国に隣接する国々の動向が頻繁に取り上げられています。どんなことがあっても、戦争は避けなければなりません。

事業名：高知県牧野植物園視察

日 時：令和6年10月7日

場 所：高知県立牧野植物園

概 要：NHK朝ドラ「らんまん」を見られた方も多いことでしょう。「らんまん」を契機に牧野植物園が整備され、多くの観光客で賑わっています。愛媛県でも、新居浜市出身、第4代国鉄総裁で「新幹線の父」と呼ばれた十河信二さんを題材にした朝ドラの誘致活動が始まっています。実現すれば、四国新幹線の実現に弾みがつき、地域の活性化にも繋がります。

事業名：令和7年松前町消防出初式

日 時：令和7年1月12日

場 所：松前公園体育館

概 要：雨天のため、体育館で出初式が行われました。先輩から受け継いだ、伝統的な木遣り歌を歌いながら、各班から選ばれた団員がオープニングを飾りました。昨年の能登半島地震をはじめ、全国各地で大規模な災害が頻発しており、本県においても南海トラフ地震の発生が予想されていることから地域消防の果たす役割と責務はますます重要になっています。

事業名：公民館研究大会・生涯学習推進大会

日 時：令和7年2月2日

場 所：松前総合文化センター

概 要：各地域で行われている活動を通して、町づくりや地域づくりについて考えようと大会が開催され、鶴吉、北川原が実践発表を行いました。どんと焼き、敬老会、運動会、夏越祭、盆踊り、秋祭り、防災訓練、ふるさと祭りなど、毎月行事があります。縦と横のつながり、弱音をはける関係がいざという時に役立ちます。お世話をする方々は大変でしょうが、子どもたちにとっては忘れられない思い出になります。

事業名：伊予地区農業・生活研究フォーラム

日 時：令和7年2月18日

場 所：砥部町中央公民館

概 要：伊予市・松前町・砥部町の農業経営者、農業委員などの農業関係者と伊予農生が一同に会し、事例発表、プロジェクト発表が、砥部町中央公民館でありました。農業従事者の高齢化、担い手不足、農産物の価格低迷など農業を取り巻く環境が厳しさを増している中、伊予地区の関係者が課題解決に向けた新たな取り組みを共有するために毎年開催されています。昨年、米価が伊予地区でも5kgが4,000円を超えていますが、農家の手取りが極端に増えている訳ではありません。国は米価の引き下げに対応するため、備蓄米の放出と輸入の検討を行っていますが、そんなことで良いのでしょうか。

事業名：ユーカリ会松前町支部総会

日時：令和7年3月8日

場所：松前町内

概要：野菜苗の生産販売を中心とした事業を展開しているベルグアース㈱の山口社長を講師に迎え、研修会を開催しました。山口社長は、愛大附属を卒業後、電照菊などの花き栽培をはじめましたが、事業は安定せず失敗の繰り返しでしたが、25歳で野菜の苗づくりに転換し、今ではジャストックに株式を上場しています。うどん茶屋北斗の横のファンガーデンも、地元の人に農業を楽しんでもらおうとの思いで開設したものです。

事業名：翼学園 巣立ちを祝う会

日時：令和7年3月30日

場所：松山市総合福祉センター

概要：学校を長期欠席している子どもたちを支援しているNPO法人翼学園の「巣立ちを祝う会」がありました。いじめを受け学校に行けなくなった事や自宅に閉じこもり母親に激しく当たった事、翼学園に通うために母親が仕事を辞め松山に引っ越した事など、今だから言えると成長した胸を張って発表してくれました。少子化が進む中、小中学生の不登校は11年連続で増加し、過去最多です。教育とは何か、考え直す時ではないかと思えます。

2 その他の政務活動の概要

出生数が8年連続し過去最少を記録し、令和6年は70万人を割り込む見込みです。このように少子化が進む一方、全国の小中学生の不登校は38万人で11年連続最多を記録しています。ここ10年で小学生5.4倍、中学生2.2倍となっています。

少子化の原因の一つに、不登校問題も影響しています。少子化、不登校問題に取り組んで行かなければなりません。

次代を担う人たちに地域農業を守ってもらうためには、儲かる農業、魅力ある農業にしなければなりません。圃場の大区画化が欠かせませんが、松前町のように都市近郊で、既に小さいながらも区画整備が完了している地域の整備方針に取り組まなければなりません。

大規模地震等による死者数は、災害による直接死者数より、関連死者数の方が多くなっています。原因は様々ありますが、避難所生活での心のケアが重要です。そのためには、地域コミュニティの再構築が急がれます。昔からの伝統を引き継ぎ、地域の縦横の繋がりの強化に取り組まなければなりません。